

「溝辺地区または横川地区に居住する高校生の通学手段等」

及び

「同地区に居住する中学生の高校進学に伴う通学手段等」

に関するアンケート結果報告書

平成 28 年 12 月

霧島市企画政策課

目 次

	頁
I 対象及び趣旨	1
II 実施時期	1
III 調査手法	1
IV 回収実績	1
V 調査内容	1
VI 調査結果	
回答者の学年、性別及び居住地区の状況	2
高校編	
1 進学時の最も多い交通手段について	
(1) 国分高校	3
(2) 隼人工業高校	5
(3) 国分中央高校	6
2 直行バス（溝辺・横川⇄中心市街地）の利用意向について	
(1) 国分高校	7
(2) 隼人工業高校	8
(3) 国分中央高校	9
(4) 3校（国分高校・隼人工業高校・国分中央高校）全体	10
3 公共交通機関の利便性向上に向けた要望	
(1) 国分高校	10
(2) 隼人工業高校	11
(3) 国分中央高校	11
中学校編	
1 進学を希望する高校等の所在地について	
(1) 溝辺中学校	13
(2) 陵南中学校	14
(3) 横川中学校	14
2 霧島市内の高校に進学を希望する方の「直行バスの利用意向」について	
(1) 溝辺中学校	15
(2) 陵南中学校	15
(3) 横川中学校	16
3 霧島市内の交通利便性が改善された場合の市内高校に及ぼす影響について	
(1) 溝辺中学校	17
(2) 陵南中学校	18
(3) 横川中学校	19
4 公共交通機関の利便性向上に向けた要望	
(1) 溝辺中学校	20
(2) 陵南中学校	21
(3) 横川中学校	22
付録	
・「溝辺地区または横川地区にお住まいの高校生」の通学手段等に関するアンケート調査票	
・進学に伴う通学手段等に関するアンケート調査票	

I 対象及び趣旨

溝辺地区又は横川地区に居住する市内3公立高校生（国分高校・隼人工業高校・国分中央高校）の通学手段等及び同地区の中学生の進学後の通学手段等を調査・把握することを目的に、保護者を対象にアンケート調査を実施した。

II 実施時期

- ・ 高校：平成28年9月～10月
- ・ 中学：平成28年10月～11月

III 調査手法

学校を通じた配布・回収

IV 回収実績

（高校）

学校名	生徒数	回答者数	回収率
国分高校	29	29	100%
隼人工業高校	39	37	94.9%
国分中央高校	52	39	75.0%
合計	120	105	87.5%

* 高校の生徒数は、溝辺地区又は横川地区に居住する方のみ

（中学）

学校名	生徒数	回答者数	回収率
溝辺中学校	96	94	97.9%
陵南中学校	156	121	77.6%
横川中学校	117	101	86.3%
合計	369	316	85.6%

V 調査内容

高 校	中 学 校
①基本項目（性別、学年、居住地）	①基本項目（性別、学年、居住地）
②通学時の最も多い交通手段	②進学を希望する高校等の所在地
③具体的な通学方法及び1月当たりの通学費用	③高校進学後に想定する通学手段
④直行バス（溝辺・横川⇄中心市街地）の利用意向	④霧島市内の高校に進学を希望する方の「直行バスの利用意向」
⑤公共交通機関の利便性向上に向けた要望	⑤霧島市内の交通利便性が改善された場合の市内高校に及ぼす影響
	⑥公共交通機関の利便性向上に向けた要望

VI 調査結果

回答者の学年、性別及び居住地区の状況【問1～問3】

(高校)

学年	性別	居住地区	国分高校	隼人高校	国分中央高校	計
1年生	男性	溝辺地区	2	4	2	8
		横川地区	3	3	2	8
	女性	溝辺地区	3	1	11	15
		横川地区	2	2	3	7
2年生	男性	溝辺地区	3	8	1	12
		横川地区	1	1	1	3
	女性	溝辺地区	2	2	4	8
		横川地区	1	0	2	3
3年生	男性	溝辺地区	0	9	0	9
		横川地区	3	6	0	9
	女性	溝辺地区	6	0	10	16
		横川地区	3	1	3	7
合計	男性	溝辺地区	5	21	3	29
		横川地区	7	10	3	20
	女性	溝辺地区	11	3	25	39
		横川地区	6	3	8	17
総計			29	37	39	105

(中学)

学年	性別	溝辺中学校	陵南中学校	横川中学校	計
1年生	男性	17	14	12	43
	女性	11	21	20	52
2年生	男性	17	22	20	59
	女性	14	21	12	47
3年生	男性	14	21	16	51
	女性	21	22	21	64
合計	男性	48	57	48	153
	女性	46	64	53	163
総計		94	121	101	316

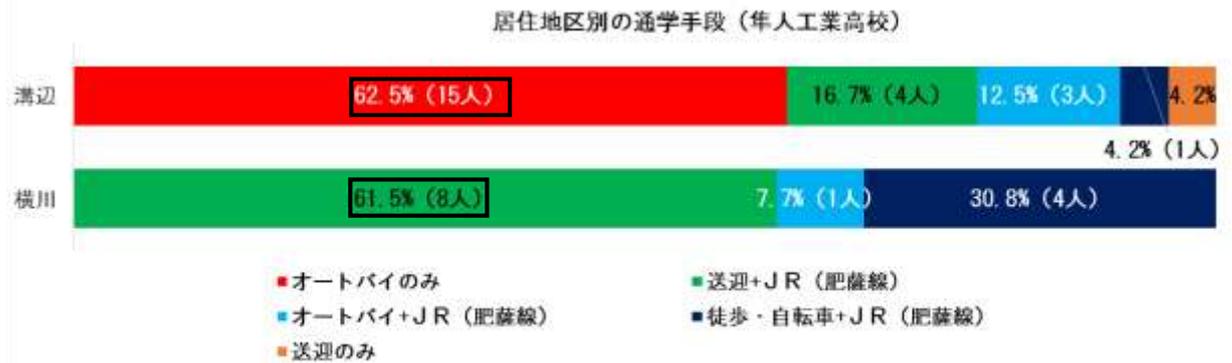
パターン1：JR（肥薩線・日豊本線乗継） パターン2：路線バス+JR（日豊本線）



(2) 隼人工業高校

■溝辺地区から通学する生徒は、「オートバイのみ」が62.5%（15人）と最も多く、次に、「送迎+JR（肥薩線）」が16.7%（4人）、「オートバイ+JR（肥薩線）」が12.5%（3人）であり、JR肥薩線で通学する全生徒が嘉例川駅を利用している。

■横川地区から通学する生徒は、「送迎+JR（肥薩線）」が61.5%（8人）と最も多く、次に、「徒歩・自転車+JR（肥薩線）」が30.8%（4人）であり、概ね大隅横川駅を利用している。



パターン1：JR（肥薩線）



(3) 国分中央高校

■溝辺地区から通学する生徒は、「送迎+路線バス」が28.6%（8人）と最も多く、次に「送迎+JR（日豊本線）」、「送迎+路線バス+JR（日豊本線）」が17.9%（5人）であり、JR日豊本線で通学する全生徒が加治木駅を経由している。

また、学校近くの借家（寮）から徒歩で通学する生徒が7.1%（2人）存在する。

■横川地区から通学する生徒は、「送迎+JR（肥薩線・日豊本線乗継）」が81.8%（9人）と最も多く、全員が隼人駅で日豊本線に乗り継いでいる。

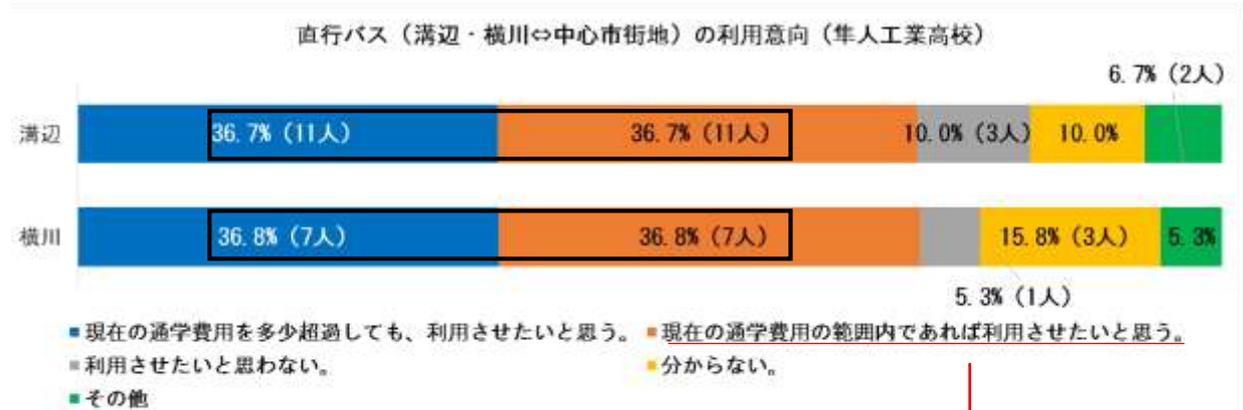


パターン1：路線バス パターン2：JR（肥薩線・日豊本線乗継） パターン3：路線バス+JR（日豊本線）



(2) 隼人工業高校

■溝辺地区から通学する生徒は7割強の22人、横川地区から通学する生徒は7割強の14人、計36人が直行バスを利用したいと考えている。



【参考】1か月あたりの通学費用（往復）（隼人工業高校） ←

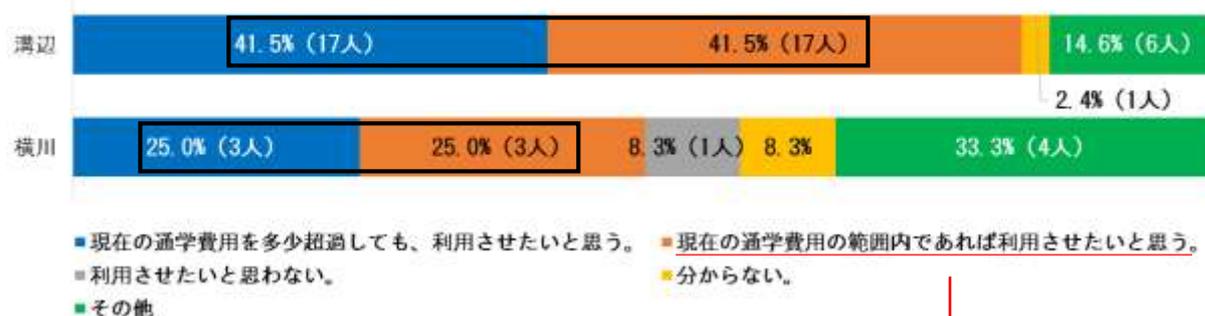
地区	通学手段	具体的行程	通学費用
溝辺	送迎+JR（肥薩線）	自宅→【送迎】→（嘉例川駅）→【JR 肥薩線】→（隼人駅）→学校	5,950円
横川	送迎+JR（肥薩線）	自宅→【送迎】→（大隅横川駅）→【JR 肥薩線】→（隼人駅）→学校	8,220円

(3) 国分中央高校

■溝辺地区から通学する生徒は8割強の34人、横川地区から通学する生徒は半数の6人、計40人が直行バスを利用したいと考えている。

■横川地区から通学するほとんどの生徒が、JR肥薩線とJR日豊本線の乗継であり、国分中央高校生徒は朝補習がないため、第2便（大隅横川駅（6:52発））でも始業時間に間に合い、第2便は日豊本線との乗継も良好である。以上により、利用意向が半数に留まっていると思慮する。

直行バス（溝辺・横川⇔中心市街地）の利用意向（国分中央高校）

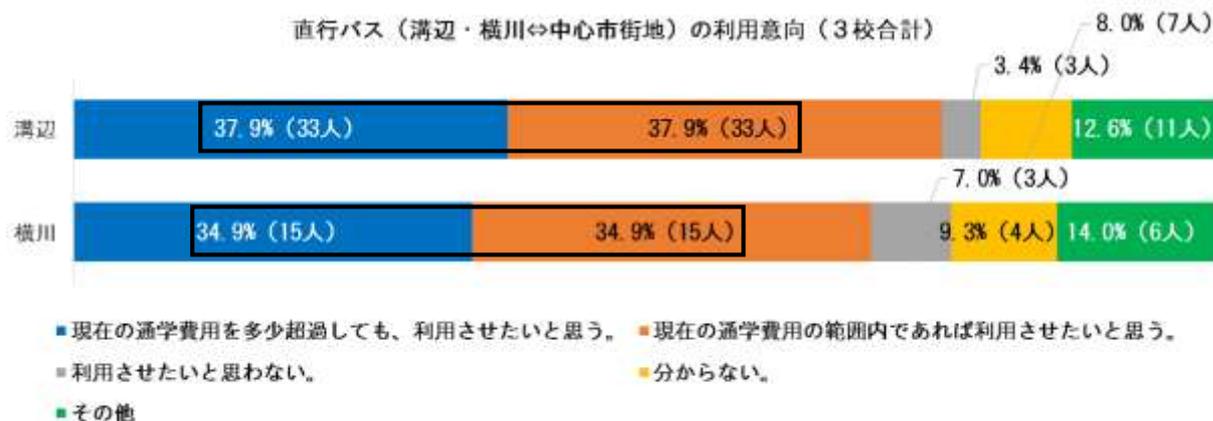


【参考】1か月あたりの通学費用（往復）（国分中央高校）

地区	通学手段	具体的行程	通学費用
溝辺	送迎+路線バス+JR（日豊本線）	自宅→【送迎】→（溝辺下十文字バス停）→【路線バス】→（加治木駅バス停）→（加治木駅）→【JR日豊本線】→（国分駅）→学校	18,360円
	送迎+JR（日豊本線）	自宅→【送迎】→（加治木駅）→【JR日豊本線】→（国分駅）→学校	4,740円
	送迎+路線バス	自宅→【送迎】→（鹿児島空港バス停）→【路線バス】→（国分中央高校前バス停）→学校	12,000円
横川	送迎+JR（肥薩線・日豊本線乗継）	自宅→【送迎】→（大隅横川駅）→【JR肥薩線】→（隼人駅）→【JR日豊本線】→（国分駅）→学校	8,380円

(4) 3校（国分高校・隼人工業高校・国分中央高校）全体

■ 3校全体では、溝辺地区から通学する生徒は75.8%の66人、横川地区から通学する生徒は69.8%の30人、計96人が直行バスを利用したいと考えている。



3 公共交通機関の利便性向上に向けた要望

(1) 国分高校

<溝辺地区>

- 始業時間に間に合い帰りも授業終了時間と部活終了時間に合わせて頂けるようなバスがあれば。バイク通学も考えていますが、坂道を通学させるのはやはり心配です。
- 空港で乗り継ぎなしの路線バスで通学できればぜひ利用させたい。
- 乗り継ぎなしでの運行があれば、今後国分方面への進学を考える人が増えるはず。
- 直行バスがあれば便利ではあるが、結局、バイクの免許が取れる年齢になると、利用は雨天や雪の日に限られる。本数や時間、費用もあまり多くは注文できない。霧島市が誕生し、学区外がなくなった時に考えるべき課題だったのでは。
- 早めに学校までの運行バスをお願いしたい。部活をすれば土日の通学バスがない。

<横川地区>

- JR 乗り継ぎバス時間が長すぎる。台風時など JR の運休が多い。
- 始発便の場合、隼人駅～国分駅の乗り継ぎにかかる待ち時間が長い。
- JR 乗り継ぎバス時間が長すぎる。台風時など JR の運休が多い。JR とバスのどちらでも使える学生用のバスがあればよい。
- 朝隼人駅で 50 分ほど待つようです。乗り継ぎの時間が短くなれば大分いいと思います。
- 朝補習があると 5:40 分の電車で行かないと間に合わないの、せめて 6:30 くらいの電車・バスがあればよい。雨の日に JR はすぐに運休する。
- 朝は 5:42 の電車に乗せます。隼人駅で 50 分待ちます。横川の子たちは国分に着く時間と鹿児島市に着く時間と一緒にと言う。同じ高校生でも通学に差があると思います。

(2) 隼人工業高校

<溝辺地区>

- バスが片道しか運行していないため不便である。溝辺地区は子どもが大きくなるにつれて引越しをします。
- 溝辺地区の各バス停から隼人・国分駅周辺に直接行けるバスがあれば便利だと考えます。バイクは事故などが心配ですので、できれば乗り継ぎなしで行き来できれば親も安心です。
- バスが運行されても本数が少なすぎでは意味がないので、平日のみでなく土日の部活動の際も利用できるようにしてほしい。バスは料金が高すぎるのでJR位の定期料金にしてほしい。
- JRにしてもバスにしても登下校の時間帯の本数が少ないので、通学にとっても不便を感じる。テスト期間は昼で学校が終わるが、なかなか便利のよい時間のJRがなくて困る。JRはすぐに雨で運行見合わせがあり、保護者の送迎を必要とすることも多く大変である。バスも運賃が高くて利用するのも負担が大きいのので運賃を値下げしてもらおうと利用しやすい。

<横川地区>

特になし

(3) 国分中央高校

<溝辺地区>

- 部活の朝練もあり、また、部活で帰りが遅くなると加治木駅→溝辺の路線バスが運行していない。直行バスは早朝と夜も運行してほしい。
- 部活動等で下校の際、路線バスがあるといい。
【現状：加治木→溝辺（最終19：02発）】【現状：国分→溝辺（最終19：07発）】
- 国分方面は通学が不便であるため進学をあきらめることが多い。また、行くとなると親の負担が大きい。ぜひ直行バスの運行をお願いしたい。
- 部活をしているので早朝（6：30学校着）と夜8時過ぎの時間があれば利用したい。
- ふれあいバスで国分・隼人まで行けたらとても助かる。
- JRとの時間が合わず駅まで送迎をし、送迎できない場合は、バスが来るまでずっと待っている。もう少しJRと合わせた時間帯にほしい。
- 進学するにあたり、まず通学方法を考えてからの学校選びになることは子どもにとってとてもかわいそうな事だった。通学バスの運行があっても利用する生徒が少なければ税金の無駄遣いになる。少しでも助成金のようなものがあれば助かる。
- 原付を取るまでは溝辺から国分まで行くのに1回加治木に行けないといけない不便さを感じていました。今後のことを思うと通学バスがあれば助かると思います。
- スクールバスのようなものがあればいいと思う。そうすれば、原付で登下校する生徒も少なくなり、事件や事故に巻き込まれる危険が減るのでは。
- 溝辺→旧志學館大学→国分方面の路線バスがあれば利用者が増えそうである。
- 国分駅→空港行きのバスの本数を増やしてほしい。
- 1か月あたりの定期代がかなり高い。また、定期を溝辺地区で購入できるようにしてほしい。

＜横川地区＞

- 乗継までの時間がかなり長いため、帰宅時間が遅くなり子どもがかわいそうである。
- 隼人駅からの列車が少なく、待ち時間が長かったりするので心配。できれば乗り継ぎのない交通機関があれば心配も減ります。
- 肥薩線の運行状況が悪すぎる。肥薩線は1時間に1本位しかない。
- JRは天候により遅れや運休になることが多く大変不憫である。
- 仕事の為すぐには迎えに行けないので子供も大変で勤務先のお迎えだと1時間以上かかり可哀そうな思いをさせている。

1 進学を希望する高校等の所在地について

アンケート内容

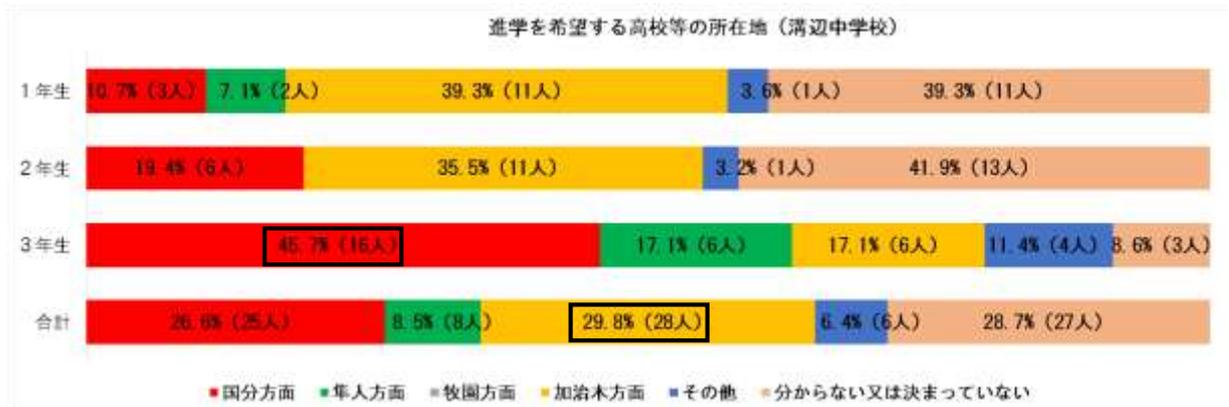
問4. 【全員が回答】 進学を希望する高校等の所在地はどちらですか。(1つ選択)

- | | | |
|---------------------|---------------|---------|
| 1. 国分方面 | 2. 隼人方面 | 3. 牧園方面 |
| 4. 加治木方面 | 5. その他(地域名:) | |
| 6. 分からない 又は 決まっていない | | |

(1) 溝辺中学校

■学校全体では、加治木方面が29.8% (28人)と最も多く、次に、「分からない又は決まっていない」が28.7% (27人)、国分方面が26.6% (25人)となっている。

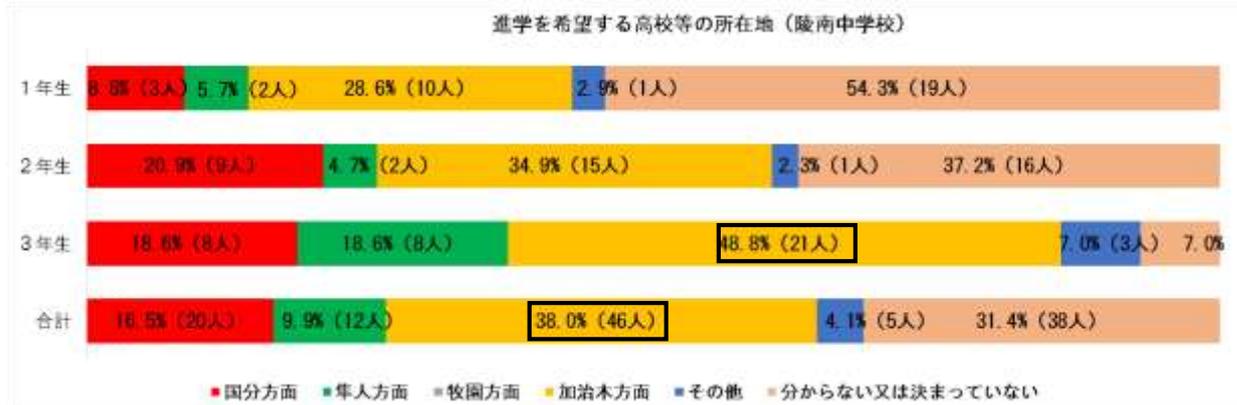
■進路先が固まりつつある中学3年生では、国分方面が45.7% (16人)と最も多く、次に、隼人方面、加治木方面がともに17.1% (6人)となっている。



(2) 陵南中学校

■学校全体では、加治木方面が38.0%（46人）と最も多く、次に、「分からない又は決めていない」が31.4%（38人）、国分方面が16.5%（20人）となっている。

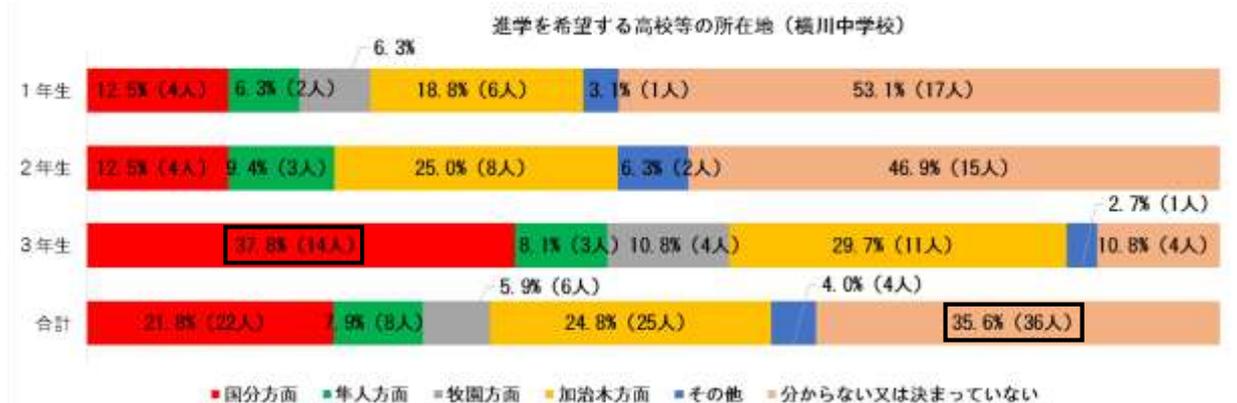
■進路先が固まりつつある中学3年生では、加治木方面が48.8%（21人）と最も多く、次に、国分方面、隼人方面がともに18.6%（8人）となっている。



(3) 横川中学校

■学校全体では、「分からない又は決めていない」が35.6%（36人）と最も多く、次に、加治木方面が24.8%（25人）、国分方面が21.8%（22人）となっている。

■進路先が固まりつつある中学3年生では、国分方面が37.8%（14人）と最も多く、次に、加治木方面が29.7%（11人）、牧園方面、「分からない又は決めていない」がともに10.8%（4人）となっている。



2 霧島市内の高校に進学を希望する方の「直行バスの利用意向」について

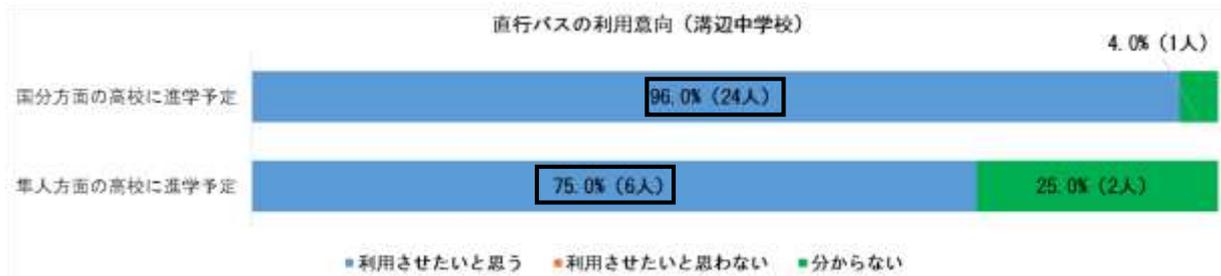
アンケート内容

問6.【問4で「1」、「2」、「3」を選択した方のみ回答】溝辺・横川地区から、「乗り継ぎなしで中心市街地（国分・隼人）又は牧園方面まで運行する通学バス」を運行した場合、利用させたいと思いますか？（1つ選択）

1. 利用させたいと思う
2. 利用させたいと思わない
3. 分からない

（1）溝辺中学校

■国分方面の高校に進学予定のほぼ全員にあたる24人と、隼人方面の高校に進学予定の75%にあたる6人の計30人が、中心市街地（国分・隼人）への直行バスを「利用させたいと思う。」と回答した。



（2）陵南中学校

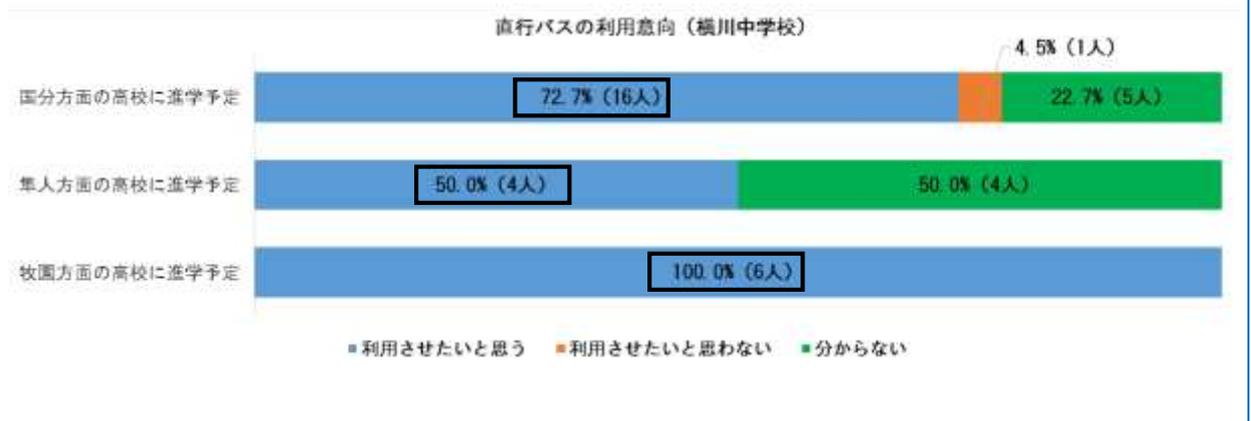
■国分方面の高校に進学予定のほぼ全員にあたる19人と、隼人方面の高校に進学予定の全員にあたる12人の計31人が、中心市街地（国分・隼人）への直行バスを「利用させたいと思う。」と回答した。



(3) 横川中学校

■国分方面の高校に進学予定の約7割にあたる16人と、隼人方面の高校に進学予定の半数にあたる4人の計20人が、中心市街地（国分・隼人）への直行バスを「利用させたいと思う。」と回答した。

■牧園方面の高校に進学予定の全員（6人）が、牧園方面への直行バスを「利用させたいと思う。」と回答した。



3 霧島市内の交通利便性が改善された場合の市内高校に及ぼす影響について

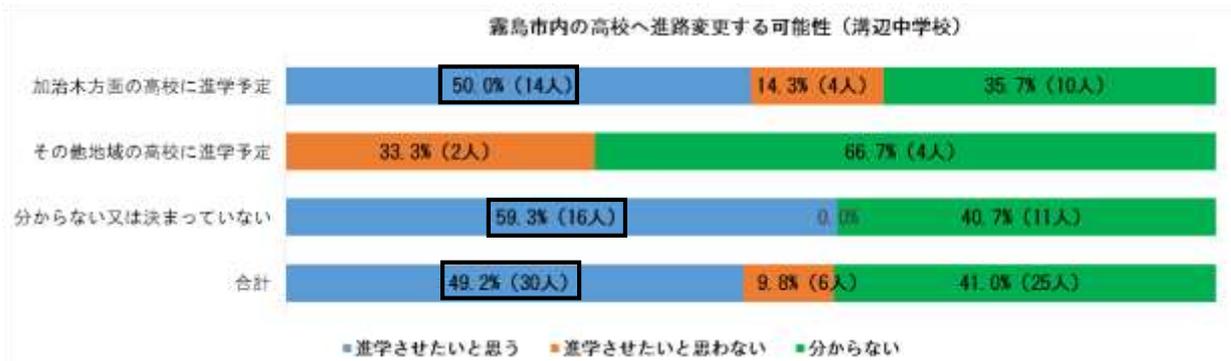
アンケート内容

問7.【問4で「4～6」を選択した方のみ回答】国分、隼人、牧園方面への交通の利便性（乗り継ぎなしのバスの運行など）がよければ、国分、隼人、牧園方面の学校に進学させたいと思われませんか？（1つ選択）

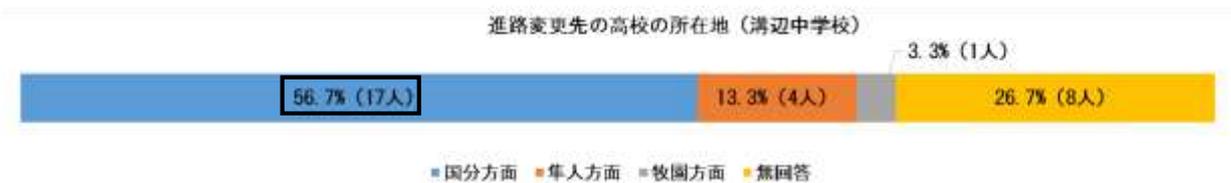
1. 進学させたいと思う
⇒（国分方面 ・ 隼人方面 ・ 牧園方面）※いずれかに○をお願いします。
2. 進学させたいとは思わない
3. 分からない

(1) 溝辺中学校

- 交通利便性が向上した場合、「加治木方面の高校へ進学を希望している方」の半数にあたる14人が霧島市内の高校へ進路変更を行う可能性がある。
- 「進学先が未定である方」の約6割にあたる16人が、霧島市内の高校へ進学する可能性がある。

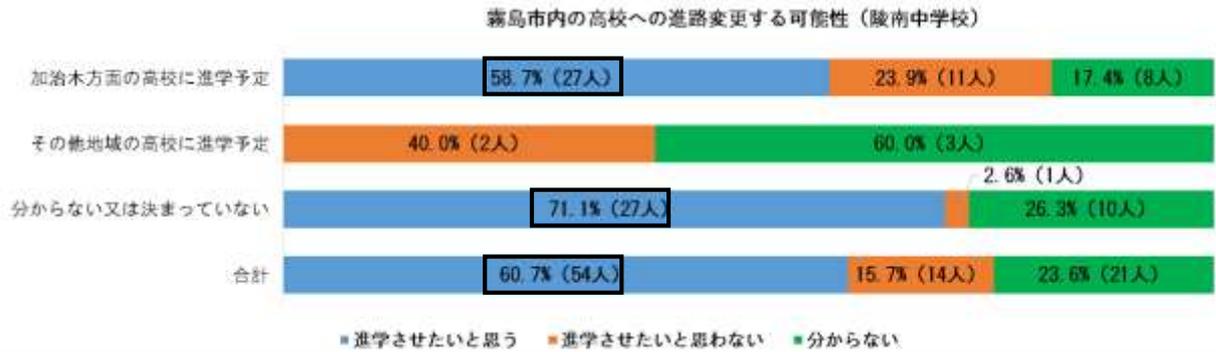


- 交通利便性の向上に伴い霧島市内の高校へ進学する可能性のある30人の内、国分方面への進路変更が56.7%（17人）と最も多く、次いで隼人方面13.3%（4人）となっている。



(2) 陵南中学校

- 交通利便性が向上した場合、「加治木方面の高校への進学を希望している方」の58.7%にあたる27人が霧島市内の高校へ進路変更を行う可能性がある。
- 「進学先が未定である方」の約7割にあたる27人が、霧島市内の高校へ進学する可能性がある。



- 交通利便性の向上に伴い霧島市内の高校へ進学する可能性のある54人の内、国分方面への進路変更が68.5%（37人）と最も多く、次いで隼人方面18.5%（10人）である。



(3) 横川中学校

- 交通利便性が向上した場合、「加治木方面の高校への進学を希望している方」の12%にあたる3人が霧島市内の高校へ進路変更を行う可能性がある。
- 「進学先が未定である方」方の38.9%にあたる14人が、霧島市内の高校へ進学する可能性がある。



- 交通利便性の向上に伴い霧島市内の高校へ進学する可能性のある17人の内、国分方面への進路変更が76.5%（13人）と最も多く、次いで隼人方面23.5%（4人）である。



4 公共交通機関の利便性向上に向けた要望

(1) 溝辺中学校

- 部活動が終わる時間帯や朝補習の時間帯にもバスが運行してくれれば利用しやすい。
- 加治木発溝辺行き最終便の時間が早いので増便を願いたい。
- 始業時間に間に合うバスが運行していないので、送迎に大きな労力を要します。直接、国分・隼人・牧園への通学バスがあれば助かります。
- 乗り継ぎなしとまでは言わないが、利用できるバス・JRの選択肢が増えると有難い。
- 溝辺総合支所から国分への直行便を運行してほしい。
- 特に竹子地区は通学便の停留所までも遠い。不便な上、多額の交通費もかかると聞いたので、過疎地の生徒の交通費は市独自の助成金を考えてほしい。
- JRに比べると定期代も高いので学割がもう少し優遇されるとありがたい。
- 竹子交差点付近に住んでいるが、この辺りは公共交通機関がとても不便です。国分方面への通院が必要になっても受付時間内に病院に着くことができないので困る。
- 朝1便、夕方2便の直行バスを運行してほしい。
- 溝辺から国分・隼人・加治木への高校に進学するには、送迎が必ずといっていいほど必要。JRは天候によりすぐに運休や見合わせになります。バスの本数が1日に数本しかないのも不便さを感じるので、もし直行バスが出るのであれば朝夕の時間だけでなく、お昼の便も運行してほしい。(テスト期間など早く学校が終わるのでなかなか帰れません。)
- 溝辺地区は交通の便が非常に悪い。嘉例川駅まで送迎するのも大変であり、JRの運行本数も少ない。せめてバスだけでも運行してほしい。
- 溝辺、横川方面は坂が多く、高校生のバイク通学も危険性が高いように感じる。(バイクに乗っている学生は大型車が後ろから迫ってくると怖いのでは。)バスの直行便があれば安心する親が多いのでは。
- 国分や加治木、隼人方面への直行バスでなくても、JR嘉例川駅出発・到着時刻にあわせたバスが近くのバス停から出るのであれば利用させたい。
- 夕方7時くらいの加治木発の便があればいいと思う。
- 横川・牧園についてはJRの通学が可能であるが、溝辺については保護者の送迎が必要となってくる。直行バスがあれば高校生をお持ちの家庭は非常に助かる。バイクの免許を取得しても特に冬場は心配である。

(2) 陵南中学校

- 上の子どもはJRを利用し、鹿児島市内まで通学しています。駅までの交通手段は都合のよいバスがなく親の送迎です。もう少しJRとバスの連携がうまくいき自立した通学ができればいいなと思います。
- 公共交通機関の有無で進学先が決まることもあるのでどの学校を選んでも子どもだけで通えるようになってくれると有難いです。(学校直通のバス、もしくは近くでまで行くバス)
- 溝辺～国分方面のバスが19:45と遅いので、18時台のバスがほしい。
- 加治木方面は通学便が何本かあるが、テスト期間中など時間帯が長くなる場合は、本数がなく不便です。また、夜間帯のバスもありません。
- 国分・隼人・牧園などへの進学の実選択肢が増えると、子どもたちの進学の日も広がると思います。溝辺に住んで5年になりますが、未だに不便だと感じる人が多いです。
- 国分方面への路線バスが運行されていないため、国分方面への高校進学をあきらめるべきか悩んでいました。運行されるとすごく助かります。
- 空港～国分駅経由の定期代が高い。また、定期を空港周辺でも購入できるようにしてほしい。
- 加治木方面のバスの本数を増やしてほしい。帰りの時間(最終が19時)のバスの本数を増やしてほしい。
- 定期代をもう少し低価格にしてもらえたらもっと学生が利用すると思います。便数も少なすぎると思います。
- 国分・隼人へのバスが空港からのみなのでとても不便です。国分高校の朝補習に間に合う時間のバスもない。
- 通学問題に関わらず、溝辺(陵南)から国分への利便性が非常に悪いと感じます。一度加治木にバスで降りて、JRで国分へというコースは無駄が多く、結局、自家用車での送迎となってしまいます。自立した登下校をさせる意味でも国分直行バスの必要性を感じます。
- 娘と進学について話をした時に、交通の便の悪さから選択するのは加治木方面しかなく、国分・隼人は送迎の点から難しいことを伝えました。せめて登校に合わせ直行バスがあれば安心して子供を送り出すことができます。場所にとらわれず、子どもたちが進学の実選択肢を広げられるよう早急な対策をお願いします。子育てについては不便だと感じる人が多いです。
- JRを利用して駅までは送迎になります。親の働き方を変える必要や、生活にも影響が出てくる可能性があるため、学校まで子どもだけで通える直行バスがあった方が助かります。
- 土日祝も部活があることが多いと思うのでもう少し便が増えるとありがたいです。

(3) 横川中学校

- 雨のためにバタバタしているJR利用の学生や保護者を見ると大変だと思う。隼人駅の乗り継ぎの大変さは、ずっと言われている。バスとうまく乗り継ぎできていれば少しは良くなるのではないだろうか。通学のために国分・隼人に移る人も少なくない。
- 通学時間帯のJRはどの時間帯も満席だと聞いている。車輛を増やすことはできないか？また、乗り継ぎが悪く、待ち時間が長いと聞いているがダイヤの調整はできないか？
- JRがよく止まるので直行バスがあるととても便利になると思います。部活をする子どもたちは早い時間と遅い時間の便があると助かります。
- 隼人駅で待つ時間を考えると自家用車で送ることも仕方ないが、国分方面、加治木方面、隼人駅からのバスが出ていると助かります。
- 国分方面は乗継があり、しかもかなりの時間を待たないといけないし、朝も早いので学校方面に直で行けるバスがあると助かる。JRは運転見合わせが多い。
- 夏休みはふれあいバスが運行されない。学校は部活動を推奨するが、夏休みのことを考えると厳しい。全部活動の時間を調整しバスを出してほしい。
- 隼人駅で待たされて国分方面のJRに乗り継がなければならないのでどうかしてほしい。バスが朝補習等に間に合うようであれば助かります。

問5. 【問4で「1～3」を選択した方のみ回答】「具体的な通学方法」及び「1か月当たりの通学費用（往復分）」をお答え下さい。

【具体的な通学方法記載例】

【登校時】

自宅→（徒歩）→（路線バス 石原三文字バス乗車）→（加治木駅バス停降車）→（JR乗り継ぎ）→（国分駅降車）→（徒歩）→学校

【下校時】

学校→（徒歩）→（JR 国分駅乗車）→（加治木駅降車）→（送迎）→自宅

【1か月当たりの通学費用（往復分）記載例】

1万円（内訳：路線バス5千円、JR5千円）

○具体的な通学方法

【登校時】

【下校時】

○1か月当たりの通学費用（往復分）

_____円（内訳：_____）

問6. 【全員が回答】溝辺地区または横川地区から、「乗り継ぎなしで中心市街地（国分・隼人）まで運行する通学バス」を運行した場合、利用させたい（利用させなかった。）と思いますか？（1つ選択）

1. 現在の通学費用を多少超過しても、利用させたいと思う。
2. 現在の通学費用の範囲内であれば利用させたいと思う。
3. 利用させたいと思わない。
4. 分からない
5. その他（_____）

問7. 【任意回答】後日電話にて聞き取り調査を実施させていただく可能性がございますので、差支えなければ連絡先をご記入くださいますようお願いいたします。

保護者氏名：_____ 電話番号：_____

問8. 【任意回答】

公共交通機関の利便性向上に向けた具体的要望等ございましたら、ご記入ください。

～質問は以上です。ご協力ありがとうございました～

【アンケートの内容に関する問い合わせ先】

霧島市役所 企画部 企画政策課 担当：甲斐・横山（TEL 64-0914）

